



知識・ノウハウの体系化・共有化の研究

ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科/オントロジー、ナレッジマネジメント、情報システム
岡部 雅夫 OKABE Masao
 教授、博士（工学）

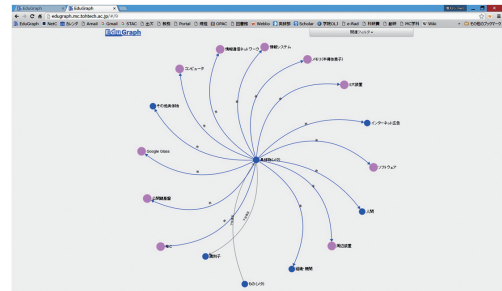


1. 研究内容

情報通信技術を活用して、知識やノウハウを体系化し、組織内で共有化し活用できるようにすることを研究しています。

具体的には、現在は、講義内容をオントロジーで体系化することにより、学生が各自の知識レベルに応じて必要な内容を容易に習得できることを支援するWebシステム「EduGraph」を研究開発しています。

EduGraph : <http://edugraph.mc.tohtech.ac.jp/>

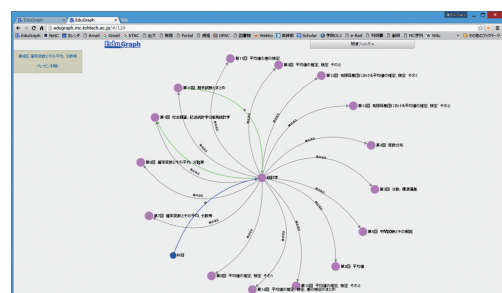
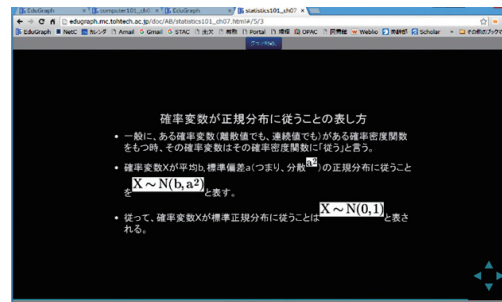


2. 地域・産学連携の可能性

現在の EduGraph は講義内容をターゲットにしていますが、対象は講義内容に限定されず、企業団体等の組織における知識・ノウハウを対象にすることも想定しています。

対象を企業団体等の組織における知識・ノウハウに拡張することにより、EduGraph は企業団体等の組織におけるナレッジマネジメントにも活用でき、知識・ノウハウの組織的蓄積・共有・継承に貢献できるものと考えています。

地域の企業団体等におかれては、高度な知識・ノウハウを有しているものの、組織の拡大に伴い、組織内での共有が十分でなかったり、あるいは、世代交代において世代間の継承が危惧されている場合もあるのではないかと思います。そのような地域の企業団体等における知識・ノウハウの組織的蓄積、共有、継承のお役に立てるのではないかと考えています。



知識・ノウハウの体系化、共有化、継承